



研究部会報告

●マネージメント インフォメーション フォーラム静岡 (MIFS)●

・第1回

日 時：5月14日(木) 13:00~17:00

出席者：16名(内、産業人10名)他に学生8名

場 所：アクトシティ研修交流センター405会議室

メインテーマ：「ERPの導入成功要因と最新動向」

テーマと講師：

1. 講演「ERPの導入成功要因と最新市場動向」

13:10~14:00

西嶋陽一 (ERP研究推進フォーラム)

2. デモ紹介1「SYMIX」 14:20~15:40

鈴木 任, 長尾興一 (㈱アイネス)

3. デモ紹介2「SAP R/3」 15:50~16:45

種村孝則, 佐々木武志, 藤原淳一 (沖電気工業㈱)

当研究グループは静岡県地区を中心に、産学協同メンバーによる自由闊達な情報交換の場として今回発足した。第1回は、産業界等で注目を浴びているERPをメインテーマとして、研究推進フォーラム主席研究員の古山英一氏のお世話で、その最新動向について第一線の方々からお話頂いた。内容は分かりやすく具体的であり、質疑も多くで盛り上がった会となった。次回は11月を予定している。

●ファジィ動的計画法●

日 時：9月7日(月) 18:00~20:00

場 所：日科技連

発 表：蔵野正美 (千葉大学)

テーマと講師：「ファジィ計量による集落化について」

ザデー (1971) の類似関係によるファジィ集落化と派生した問題に対する概要を説明し、ファジィ集落化の考え方を紹介した。これらの背景のもとに2要素間の距離をファジィ化し、ファジィ最大順序基準で最小化する問題の考え方を示した。

●イノベーション●

・第27回 月例研究会

1998年11月号

日 時：9月12日(土) 14:00~17:00

出席者：8名

場 所：中央区新富ワーカーズ・サポートセンター

テーマと講師：「本居宣長と21世紀」 上田亀之助

本居宣長は今から凡そ200年昔の医者で国学者で歌人です。彼は日本と日本人に注目して研究し、「やまと心」と「もののあわれ」を中心概念としてそれを解明した。世紀末の現在において今の日本人は自分を見失って右往左往しています。日本人とは何かを見つめなおして21世紀に備えましょう。

●待ち行列●

・第138回

日 時：9月19日(土) 14:00~17:00

出席者：26名

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：

(1)「Optimal Mobile Management for Personal Communication Systems」

李 頤, 亀田壽夫 (筑波大学)

移動体通信では、各移動体の位置に関する情報を逐次更新しながら管理しているが、移動体がLRA (location registration area) を変わるたびに位置情報を更新する方法では、移動体がLRAの境界付近を動くときに更新が頻繁に起こるといった問題が生じる。本発表では、移動したセル数があるしきい値に達したら情報を更新する Movement-based な方法に対する最適な location update および paging の方法について考察した。

(2)「M/G/1/K and M/G/1 Queues with a Smart Machine」

馬場 裕 (横浜国立大学)

M/G/1/K および M/G/1 において、ビジー期間の最初の N 人の客のサービス時間分布が任意に与えられ N 人目以降は同じサービス時間分布に従うモデルを取り上げ、M/G/1/K に対しては、補助変数法を用いてシステム内容数の定常状態確率に対する漸化式を導出し、それをもとに定常状態確率やシステム内滞在時間のラプラススティルチェス変換を求める方法を提案した。また、M/G/1 に対してはシステム内容数分布の母関数やシステム内滞在時間のラプラススティルチェス変換を導出し、これらのモーメントの計算式を与えた。